



HAKUSAN
SHINKIN



2024 Report

はくさん信用金庫

2023年度／経営情報誌

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

経営情報の開示

ディスクロージャー

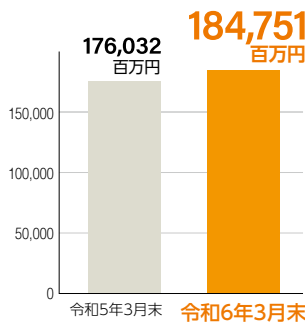
DISCLOSURE

※本資料に掲載の計数は原則として単位未満を切り捨てています。

Q 貸出金の推移はどうか？

令和6年3月末の貸出金残高は、引き続き事業者の皆さまの資金繰り支援に積極的に取り組むなど、地域への円滑な資金供給に努めてまいりました結果、令和5年3月末比4.95%増加の1,847億51百万円となりました。

貸出金



Q 有価証券の運用状況はどうか？

有価証券の時価状況

●満期保有目的の債券

単位：百万円

区分	種類	令和6年3月期		
		貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—
	地方債	1,299	1,350	50
	社債	2,012	2,038	26
	その他	804	809	5
	小計	4,116	4,198	82
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—
	地方債	575	559	△ 15
	社債	865	834	△ 31
	その他	3,500	3,392	△ 108
	小計	4,941	4,786	△ 154
合計		9,057	8,985	△ 72

注1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいています。
注2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
注3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めていません。

●市場価格のない株式等及び組合出資金

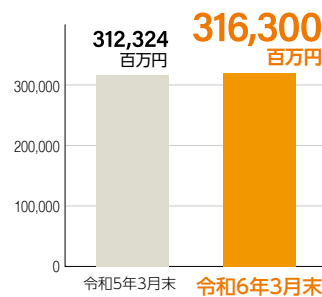
単位：百万円

区分	令和6年3月期
その他有価証券 非上場株式等	48

Q 預金の推移はどうか？

令和6年3月末の預金残高は、要払性預金を中心に順調に増加し、令和5年3月末比1.27%増加の3,163億円となりました。

預金



Q 収益の状況はどうか？

令和6年3月期の収益は、本業の収益力を示すコア業務純益(除く投資信託解約損益)は前期比順調に増加し5億86百万円となりましたが、今後の市場環境を見据えた有価証券の含み損処理や与信関係費用の計上など、資産の健全化に向けた処理を着実に進めた結果、経常利益は前期並みの2億79百万円となりました。当期純利益は、能登半島地震の影響により店舗建替えとなる鳴和支店への減損損失の計上などにより1億59百万円となりました。

単位：百万円

	令和5年3月末	令和6年3月末
業務純益	409	381
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	547	586
経常利益	287	279
当期純利益	403	159

●その他有価証券

単位：百万円

区分	種類	令和6年3月期		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	50	36	14
	債券	3,713	3,688	24
	国債	—	—	—
	地方債	1,410	1,399	10
	社債	2,303	2,288	14
	その他	298	294	3
	小計	4,062	4,019	42
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	—	—	—
	債券	16,986	18,481	△ 1,494
	国債	6,610	7,515	△ 904
	地方債	2,304	2,503	△ 198
	社債	8,071	8,462	△ 391
	その他	9,173	10,349	△ 1,175
	小計	26,160	28,830	△ 2,670
合計		30,222	32,850	△ 2,627

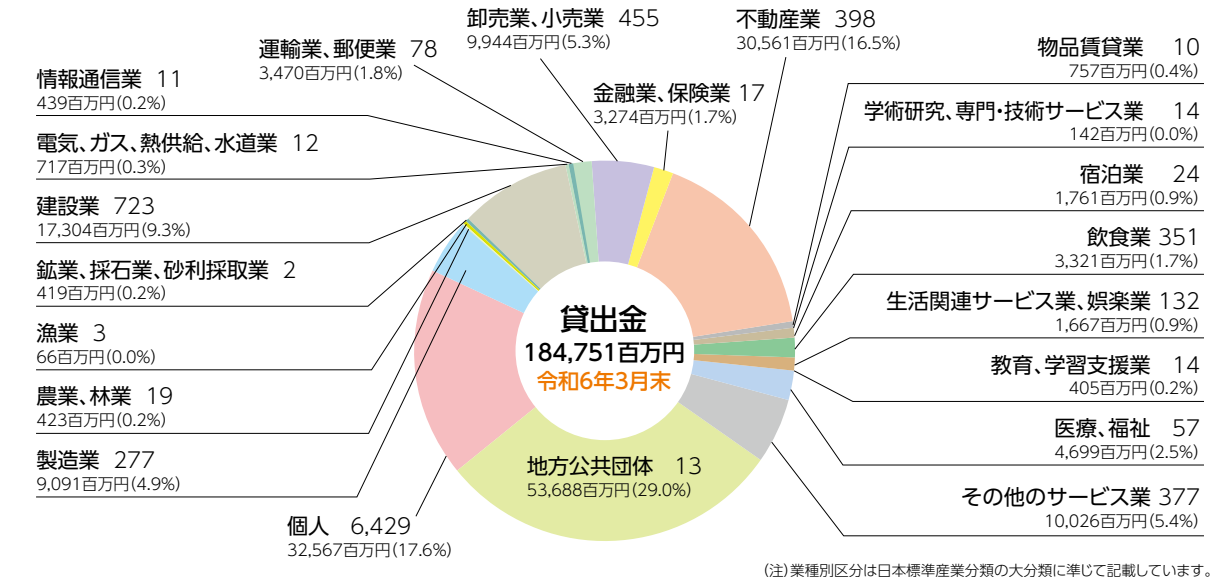
注1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいています。
注2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
注3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めていません。

Q 業種別の貸出金の状況はどうか？

令和6年3月末の業種別貸出金の状況は下表のとおりです。これからも地域のお客さまのニーズにしっかりと応えできるよう努めてまいります。

業種別貸出金残高状況

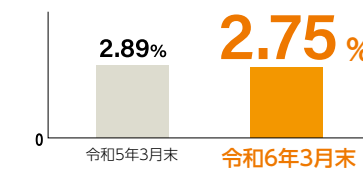
表の見方 業種別区分 貸出先数 期末残高/百万円 (構成比率/%)



Q 不良債権の状況はどうか？

令和6年3月末の金融再生法ベースの不良債権額は51億62百万円、不良債権比率は、2.75%となりました。当金庫では、資産の健全性を確保するため厳格な自己査定を実施し、適正な不良債権処理を行っています。

不良債権比率



金融再生法開示債権とその保全状況

区分	令和5年3月末	令和6年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,998 百万円	2,686 百万円
危険債権	1,691 百万円	1,935 百万円
要管理債権	484 百万円	540 百万円
三月以上延滞債権	21 百万円	20 百万円
貸出条件緩和債権	463 百万円	519 百万円
小計 (A)	5,175 百万円	5,162 百万円
保全額 (B)	4,532 百万円	4,455 百万円
個別貸倒引当金 (C)	2,937 百万円	2,752 百万円
一般貸倒引当金 (D)	12 百万円	18 百万円
担保・保証等 (E)	1,582 百万円	1,684 百万円
保全率 (B)/(A) %	87.57 %	86.31 %
引当率 ((C)+(D))/((A)-(E)) %	82.10 %	79.68 %
正常債権 (F)	173,594 百万円	182,155 百万円
総与信残高 (A)+(F)	178,769 百万円	187,317 百万円

○上記の「一般貸倒引当金(D)」は、一般貸倒引当金の額のうち、要管理債権の債権額に対して引当てた額を記載しています。

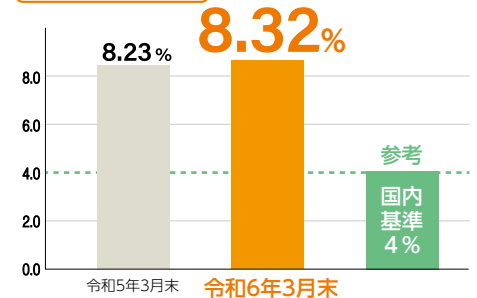
Q 安全性はどうか？

令和6年3月末の自己資本比率は8.32%となりました。信用金庫に適用される国内基準4.00%を大幅に上回っており、高い健全性を確保しています。

自己資本比率の算出方法

$$\text{自己資本比率 (8.32\%)} = \frac{\text{自己資本額 } 90\text{億}13\text{百万円}}{\text{リスク・アセット等 } 1,082\text{億}45\text{百万円}} \times 100$$

自己資本比率



「はくさんゼミ」の開催

当金庫では、職員のスキルアップを目的とした自主的勉強会である「はくさんゼミ」を開催し、多くの職員が学んでいます。令和5年10月14日に開催された令和5年度第4回ゼミでは、「事業承継・M&A」をテーマに外部専門家を講師として招聘し、譲渡ニーズ発掘の着眼点や、外部機関とのスムーズな連携の必要性などについて学びました。



プレミアム 1000 社の会 会員向けセミナー

顧客組織「プレミアム1000社の会」の活動の一環として、会員事業者の皆さまの経営向上、経営課題解決に資するタイムリーな情報提供を目的に、各分野の専門家によるビジネスセミナーを開催しています。当年度は「DX（デジタルトランスフォーメーション）」などをテーマに計11回開催し、多くの会員事業者の皆さまにご参加をいただきました。



フードドライブへの取組み ～子供食堂に寄贈～

当金庫では、SDGsおよび地域貢献の観点からフードドライブによるフードロスの削減に継続的に取り組んでいます。令和5年度は、当金庫役職員ならびにお客さまからご提供いただいた食品を、令和5年12月6日と7日に小松市のこまつ子ども食堂と能美市のオアシスつるしんに寄贈しました。



SDGs私募債引き受け

当金庫では、令和5年12月26日に株式会社ハクトー様発行の「はくさん信金SDGs私募債」を1件受託しました。その取組みの一環として、当金庫が受け取る手数料の一部と同社の寄付額を合算し、令和6年3月28日に津幡高校バスケットボール部へ大型冷風機2台を寄贈しました。



「ゼロカーボンシティののいち 推進パートナー」認定

野々市市が令和6年3月に新設した「ゼロカーボンシティののいち推進パートナー」制度の第一号の事業者として認定され、令和6年5月29日に野々市市役所にて登録証を授与されました。野々市市と連携し、令和6年6月3日より、環境対策に配慮した住宅の普及に向け創設された「ののいち環境さくばり住宅」制度の助成対象となったお客さまに対し、住宅ローンの金利を優遇する取組みを開始しています。



復旧、復興支援への取組み

能登半島地震により被害を受けられた皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。当金庫も県下の地域金融機関として、1日も早い復旧、復興の一助となるよう精一杯取り組んでいく所存です。当金庫では、義援金（日本赤十字社経由）の受け付けや、復興に取り組む皆さまを応援する商品として、「震災復興応援定期預金『エール』」を令和6年3月より、取り扱っております。



HAKUSAN
SHINKIN

はくさん信用金庫

〒920-8674 石川県金沢市玉川町11番18号
TEL: 076-233-1188 (代) FAX: 076-265-5544
<https://www.hakusanshinkin.co.jp/>

